

嘔吐物の処理マニュアル

<処理キットについて>

1. 設置場所

平日: 保健管理センター

夜間・休日: 教務課 学校臨床支援センター 図書館

信夫寮 如月寮 葵寮

人間発達文化学類・共生システム理工学類支援室

行政政策学類・経済経営学類支援室 学生課

2. 処理キット(フタ付バケツ)に入っている物品

【身につける物品】

①マスク

③エプロン

⑤シューズカバー

②手袋(2組使用)

④保護めがね

【処理の際に使用する物品】

①赤いビニール袋(2枚使用)

③ディスポのほうき・チリトリ

⑤ペーパータオル

②ゲロポン(凝固剤)

④泡洗浄ハイター

<注意事項>

1. 処理中

・必ず手袋を着用し、嘔吐物・泡洗浄ハイターを直接素手で触らないこと

・必ず保護めがねを着用し、泡洗浄ハイターが目などに入らないように注意すること

・必ず換気を行うこと

2. 処理後

・手洗い、うがいを必ず行うこと。

3. 処理後の嘔吐物について

・処理キットが入っていた「フタ付バケツ」に入れて保健管理センターへ届けること。

・夜間、休日の場合は、直近の平日に保健管理センターへ届けること。

<処理手順>

①



・バケツから全てを取り出す
・赤いビニール袋を二重にして、バケツにかぶせる

②



・ディスポのほうき・チリトリを組み立てる。

③



・泡洗浄ハイターの先端部を「出」に合わせる。

④



・手袋を二重に装着し、マスク、保護めがねを着用する。

⑤



・シューズカバーを着用する。

⑩



・そのまま、泡洗浄ハイター、マスク、エプロン、保護めがね、シューズカバー、内側の手袋を裏返しながら入れる。
・赤いビニール袋(2枚目)の内側を触れないようにして口をしぼり、最後にバケツのふたをしめる。

⑨



・赤いビニール袋(1枚目)に拭き取ったペーパータオルと外側の手袋を入れる。
・その上から泡洗浄ハイターをスプレーし、口をしっかりとしばる。

⑧



・嘔吐物のあった周辺は、できるだけ広い範囲を嘔吐物から約10cm離して、泡洗浄ハイターでスプレーする。
・ペーパータオルで拭き取る。

注意: 泡洗浄ハイターは、塩素が含まれており、金属腐食性がある。そのため、拭き取った場所が金属の場合は、10分程度時間を置いてから水拭きすること。

⑦



・ディスポのほうき・チリトリですくい、赤いビニール袋(1枚目)に入れる。

⑥



・ゲロポンを嘔吐物にまんべんなく振りかける。
・直ちにディスポのほうきでかきまぜ、凝固させる。

2019.10.30 第5版 保健管理センター

参考資料: 長野保健福祉事務所「ノロウイルス拡散防止のための安全な吐物処理方法」より一部抜粋